

第49回日本精神病理学会大会 一般演題 採択通知

※最終のセッション名は、今後発行される「プログラム・抄録集」にて改めてご確認ください。

発表15分＋質疑5分

演題名	セッション名	セッションテーマ	発表順	日にち	時間
「解釈」の場としての治療関係	一般演題A-1	精神療法と治療関係	1	10月16日（金）	16:40-18:00
脳の社会的ネットワークの再構築に繋がる「支持」の役割	一般演題A-1	精神療法と治療関係	2	10月16日（金）	16:40-18:00
笠原嘉の小精神療法の精神力動的再考	一般演題A-1	精神療法と治療関係	3	10月16日（金）	16:40-18:00
「やわらかに治す」（中井久夫）とは何か～「心の生ぶ毛」を通して考える	一般演題A-1	精神療法と治療関係	4	10月16日（金）	16:40-18:00
「罪業妄想」か「罪責妄想」か、そんな問いは無意味か	一般演題B-1	妄想・犯罪精神病理	1	10月16日（金）	10:30-11:30
顔面のみを集中的に攻撃し殺害した統合失調症者たちの考察 ー犯行態様から犯罪精神病理を“紐解く”試みー	一般演題B-1	妄想・犯罪精神病理	2	10月16日（金）	10:30-11:30
母親のミイラ化死体遺棄および年金詐取が疑われた、二重見当識を伴う統合失調症の疑いの精神鑑定例	一般演題B-1	妄想・犯罪精神病理	3	10月16日（金）	10:30-11:30
「受肉」する若者たち-SalutogenesisとしてのVTuber論-	一般演題B-2	デジタル時代の自己と境界	1	10月16日（金）	11:40-12:40
現代の職業クリエイターに見られる社会不適応と自我境界の変容ー認知の非対称性と環境調整の意義	一般演題B-2	デジタル時代の自己と境界	2	10月16日（金）	11:40-12:40
SNSにおける境界の曖昧化と主体の疲弊 ープライベートとビジネスの融合がもたらす現代の精神病理ー	一般演題B-2	デジタル時代の自己と境界	3	10月16日（金）	11:40-12:40
シャント業務を契機に適応障害を呈した熟練看護師の一例：治療と就業の両立支援	一般演題B-3	働くことと両立支援	1	10月16日（金）	14:00-15:00
「働く」とは何か ― 発達障害の障害年金をめぐる臨床的問いから	一般演題B-3	働くことと両立支援	2	10月16日（金）	14:00-15:00
霞ヶ関における仕事と健康の両立支援のための試論	一般演題B-3	働くことと両立支援	3	10月16日（金）	14:00-15:00
再論 ヤスパースの「了解」概念とフッサールの現象学	一般演題B-4	了解・自由・存在論	1	10月16日（金）	15:10-16:30
支援なき意思決定は可能か？ ～ペルクソンの自由概念を通して～	一般演題B-4	了解・自由・存在論	2	10月16日（金）	15:10-16:30
精神病理学における了解が接する形而上学的問題：独在論哲学(永井)との接続は可能か？	一般演題B-4	了解・自由・存在論	3	10月16日（金）	15:10-16:30
《ある》ということについて ― 人間の存在論的基盤となるもの ―	一般演題B-4	了解・自由・存在論	4	10月16日（金）	15:10-16:30

第49回日本精神病理学会大会 一般演題 採択通知

※最終のセッション名は、今後発行される「プログラム・抄録集」にて改めてご確認ください。

発表15分＋質疑5分

ASDと誤診されていた統合失調症スペクトラムの一例—発症時期と「まなざし」に着目した鑑別—	一般演題B-5	発達障害と統合失調症の境界	1	10月16日（金）	16:40-18:00
臨床からみた統合失調症と発達障害	一般演題B-5	発達障害と統合失調症の境界	2	10月16日（金）	16:40-18:00
妄想性障害は自閉スペクトラム症である～第2報	一般演題B-5	発達障害と統合失調症の境界	3	10月16日（金）	16:40-18:00
自閉と自由性をめぐって—統合失調症論の再構築への試み	一般演題B-5	発達障害と統合失調症の境界	4	10月16日（金）	16:40-18:00
ルートヴィッヒ・クラークスの生命と精神—その対立原理からみたリズムと拍子に関する一考察—	一般演題C-1	進化・生命・精神病理	1	10月16日（金）	10:30-11:30
進化精神医学からみた精神病理—適応・ミスマッチ・ナラティブの統合的視座	一般演題C-1	進化・生命・精神病理	2	10月16日（金）	10:30-11:30
人の設計思想 Klugeから見た統合失調症	一般演題C-1	進化・生命・精神病理	3	10月16日（金）	10:30-11:30
精神病理学における非宗教者の「死の恐怖」の実存的ケアの方法論的検討とその臨床可能性 ——「死の恐怖」に対する当事者研究の可能性について——	一般演題C-2	死・魂・スピリチュアルケア	1	10月16日（金）	11:40-12:40
「魂という誤認」とスピリチュアリティ	一般演題C-2	死・魂・スピリチュアルケア	2	10月16日（金）	11:40-12:40
終末期患者の旅におけるスピリチュアルケア -多層的関係性を伴う医師患者関係の一例-	一般演題C-2	死・魂・スピリチュアルケア	3	10月16日（金）	11:40-12:40
治療抵抗性統合失調症における主体感障害の時間的展開とその脳基盤 —Parnas の基礎的自己障害から Schneider の作為体験へ—	一般演題C-3	統合失調症の自己体験	1	10月16日（金）	14:00-15:00
40年の経過を追った統合失調症における「神様」の意義	一般演題C-3	統合失調症の自己体験	2	10月16日（金）	14:00-15:00
統合失調症の罪責体験と「にせものの性」—対象同一性の揺らぎをめぐって—	一般演題C-3	統合失調症の自己体験	3	10月16日（金）	14:00-15:00
乳がん治療中に身体変容と役割喪失に起因する抑うつを呈した女性患者の精神病理学的考察	一般演題C-4	女性・身体・役割	1	10月16日（金）	15:10-16:30
他者のまなざしのもとで経験される身体 — 醜形恐怖における身体・他者・行為の連関 —	一般演題C-4	女性・身体・役割	2	10月16日（金）	15:10-16:30
『「母」になることと主体性 — 母親役割の精神病理学的考察』	一般演題C-4	女性・身体・役割	3	10月16日（金）	15:10-16:30
歴史人口学から見た日本女性、その葛藤、地域性	一般演題C-4	女性・身体・役割	4	10月16日（金）	15:10-16:30
外傷性記憶とは何か～トラウマを記憶から考える～	一般演題C-5	トラウマ・記憶・現象学	1	10月16日（金）	16:40-18:00

第49回日本精神病理学会大会 一般演題 採択通知

※最終のセッション名は、今後発行される「プログラム・抄録集」にて改めてご確認ください。

発表15分＋質疑5分

知的発達症におけるトラウマ体験と幻声の精神病理—発しえなかった苦痛が「子どもの声」として聞かれることをめぐって—	一般演題C-5	トラウマ・記憶・現象学	2	10月16日（金）	16:40-18:00
PTSDにおける現象学的理解の試み ——持続エクスポージャー療法を通した「生きられた世界」の変容と再編成——	一般演題C-5	トラウマ・記憶・現象学	3	10月16日（金）	16:40-18:00
外傷性障害を論じる中井久夫 思考のサラダボウルについて	一般演題C-5	トラウマ・記憶・現象学	4	10月16日（金）	16:40-18:00
うつ病はどうして気分障害と呼ばれるのか	一般演題A-2	気分障害と時間	1	10月17日（土）	16:10-16:50
瞬間は長い一日は短い（鬱病者の時間④）	一般演題A-2	気分障害と時間	2	10月17日（土）	16:10-16:50
神経発達症に対する療育の在り方—人間学と進化精神医学のあいだ—	一般演題B-6	ASDの体験・言語・療育	1	10月17日（土）	14:00-15:20
神経発達症の精神病理学的理解(第2報) —ASD特性者は曖昧語をきっかけに会話を中断し、ボトムアップのカテゴリー化を進める—	一般演題B-6	ASDの体験・言語・療育	2	10月17日（土）	14:00-15:20
自閉スペクトラム症における言表の宛先について	一般演題B-6	ASDの体験・言語・療育	3	10月17日（土）	14:00-15:20
タイムスリップ現象を伴う自閉スペクトラム症青年におけるハイマートとコントラ・フェストゥムの検討	一般演題B-6	ASDの体験・言語・療育	4	10月17日（土）	14:00-15:20
嘘と空想	一般演題B-7	虚構・認知・病いの構造	1	10月17日（土）	15:30-16:50
二重過程理論を基にした精神病理学の提案	一般演題B-7	虚構・認知・病いの構造	2	10月17日（土）	15:30-16:50
Jaspersの「病に対する態度」に対するTosquellesによる構造論的変奏	一般演題B-7	虚構・認知・病いの構造	3	10月17日（土）	15:30-16:50
木村敏の時間論に基づく心理療法——イントラの没入から患者の精神世界を見渡す臨床実践とバウムテスト解釈	一般演題B-7	虚構・認知・病いの構造	4	10月17日（土）	15:30-16:50
世界の捉え方が精神病理に与える影響について	一般演題C-6	主観性・認識・AI時代	1	10月17日（土）	14:00-15:20
現代精神医学における主客分裂の超克 — 弁証法的二重同調（Dialectical Dual Attunement）の試案 —	一般演題C-6	主観性・認識・AI時代	2	10月17日（土）	14:00-15:20
精神疾患のメカニズム解明はなぜ難しいのか？	一般演題C-6	主観性・認識・AI時代	3	10月17日（土）	14:00-15:20
時間の止まった中国語の部屋で、AIは不安になれない：「間違い」と純粹持続の精神病理	一般演題C-6	主観性・認識・AI時代	4	10月17日（土）	14:00-15:20
ラカンの代表的症例と詩篇23篇における中動態的主体の交差 —精神分析と聖書的主体論の対話に向けて—	一般演題C-7	精神分析・宗教・霊性	1	10月17日（土）	15:30-16:50

第49回日本精神病理学会大会 一般演題 採択通知

※最終のセッション名は、今後発行される「プログラム・抄録集」にて改めてご確認ください。

発表15分＋質疑5分

「聖なるもの」に取りつかれし者、強迫神経症者の生のあり方	一般演題C-7	精神分析・宗教・霊性	2	10月17日（土）	15:30-16:50
霊的変容としての精神療法：フーコーの「霊性」論に依拠して	一般演題C-7	精神分析・宗教・霊性	3	10月17日（土）	15:30-16:50
症例に則して考える遅発パラフレニーの治療構造（Ⅱ）—スピリチュアリティの観点から	一般演題C-7	精神分析・宗教・霊性	4	10月17日（土）	15:30-16:50